

# 中海会議 第1回幹事会 (概要)

## ●概要

- ・鳥取県企画部長が進行
- ・島根県政策企画局長、中国四国農政局整備部長、中国地方整備局河川部長の挨拶
- ・第1回中海会議(H22.4.22)で設置を確認した2つの部会+2つのワーキンググループの所掌事務等の確認のほか、既に行っている検討状況等の報告を行い、各構成団体(両県部局長、沿岸市町副市町長、国土交通省及び農林水産省機関の所長・部長等)間における情報共有を図った。

- (1) 部会及びワーキンググループの設置状況を鳥取県企画部長が説明……(質疑なし)  
各設置要綱を了承(※ただし、水質部会は(2)で質疑等の後、了承)

中海湖岸堤等整備に係る調整会議(略称:中海湖岸堤部会)	←平成22年9月2日設置
中海の水質及び流動会議(仮称)	←平成22年9月16日設置予定
中海沿岸農地排水不良ワーキンググループ	←9月末～10月設置に予定
中海の利活用に関するワーキンググループ	←平成22年9月2日設置

- (2) 各部会、ワーキンググループごとに所管事務局から説明し質疑意見交換……下記のとおり  
＜説明内容と主な論点＞

中海湖岸堤部会 (事務局:出雲河川事務所)	<p>【説明】(服部計画課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川整備計画(案)、湖岸堤防の実施箇所の進捗状況の説明</li> <li>・関係市町等の内水対策の取組状況と課題について</li> </ul> <p>【論点・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浅場造成等に際しての他の会議との連携または配慮</li> <li>・台風、高潮時等のポンプ車による内水排除対策について</li> </ul>
中海の水質及び流動会議 (事務局:鳥取県水・大気環境課)	<p>【説明】(広田水・大気環境課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置要綱(案)、進め方等事務局案の提示</li> </ul> <p>【論点・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置要綱(案)の所掌事務、解釈の認識のすり合せ →認識の共通認識を図った上で事務局原案を了承※</li> </ul>
中海沿岸農地排水不良 WG (事務局:米子市経済部農林課)	<p>【説明】(八幡農林課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置要綱(案)の提示</li> <li>・排水不良対策モデル地区予定地への工事残土搬入等</li> </ul> <p>【論点・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米子市への工事残土の時機を得た情報提供の依頼</li> </ul>
中海の利活用に関する WG (事務局:鳥取県企画課)	<p>【説明】(亀井企画課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置要綱の確認、検討テーマ(切り口)案を提示</li> </ul> <p>【論点・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリートーク 「民間へのサポートだけでなく皆で「推進する」姿勢で」 「一過性イベントではなく地域の風景を形づくるような工夫を」等々</li> </ul>

- (3) 今後のスケジュール

- ・中海会議本体について、鳥取県(企画)は予算要望とからめ、今秋を希望。島根県は具体的な議論が進んでいない状況もあり、予算要望を考えても、来年の今頃が適当(原則的には年1回)。今後、両県調整をはかる。
- ・なお、幹事会は、回数はこだわらず、節目毎に開催することとし、次回については部会、WGの状況も見て、今後事務局調整をはかる。(鳥取県は年内開催を希望)

- (4) その他 ラムサール5周年事業の紹介(説明:鳥取県水・大気保全課)